

山本嘉次郎 （山本嘉次郎） 映畫脚本家、映畫監督。明治二十五年二月十五日
 東京生れ、昭和四十九年九月二十一日歿（九〇一七歳）。筆名嘉。大正
 十一年慶應義塾女子學中退。在學中の十年、自活（日本活動寫真株式會
 社）向寫眞影所に入り、主に脚本家として活動。十二年初監督、昭和
 九年PCL（寫真化學研究所）移籍後は専ら監督。

著書、『小説口馬』（昭和十五年十一月、千日大元社）、『切の工夫』
 合著・東京婦人生活研究會編、昭和十九年二月十日築地書店）、『話
 の泉集』（合著・和田信賢編、昭和二十五年二月、二十五日中央社）、
 『カツドウヤ紳士録』（昭和二十二年二月、二十日大日本雄辯會講談
 社）、『カツドオヤといふ名の人類』（昭和二十八年一月十日東成社
 『現代隨筆選書』（『味なとり』（合著・読売新聞社文芸編、昭和
 二十八年六月、二十日現代思潮社）、『カツドオヤ紳士録』（昭和二十
 一年一月、二十日鐘書房『エーミヤ新書』（『カツドウヤ水路』（昭
 和四十年六月、二十日筑摩書房）等。
 文獻、山本千枝子著『カツドウヤ女房奮闘記』（昭和五十八年十一月
 二十日朝日ソノタマ）等。